#2 2023/12/12 9:30

事前配布版（2023.4.1）

第 46 回 全国建築板金競技大会

課題 及び 審査基準（抜粋）

＜建築技術の部＞

2024 年 3 月 2 日(土)・3 日(日)

静岡県富士宮市「富士教育訓練センター」

一般社団法人日本建築板金協会

全日本板金工業組合連合会

第 46 回 全国建築板金競技大会
建 築 技 術 の 部 課 題

2023 年 4 月 1 日出題

◇下記に示す条件に沿って、施工図・説明文を作成しなさい。

1． 競 技 時 間

施 工 図 作 成 ： **4 時 間**

※図面作成に要する競技時間

2． 支 給 す る 材 料

品　　名	数　量	寸　法　・　規　格
セクションペーパー	2 枚	A2(594㎜×420㎜)　コクヨ　ホ－17Ｎ
タイトルシール	2 枚	• ゼッケン番号、作図者、図面タイトルなどの記入用
数量表	1 枚	A4 サイズ　（当日配布）

3．仕　　様

• 当日支給するセクションペーパー（A2 版 594×420 ㎜）2 枚に、描いていただきます。

・ 描く内容については 1 枚目、2 枚目の指定はありません。

カタログや文献等の資料の持ち込みは可能ですが、競技開始前に

各自バッグ等に収納して頂きます。

ドラフターやパソコン類・電子辞書（辞書）の、競技会場への持ち込みも

一切禁止します。

また、競技中のＰＤＡ(携帯情報端末・スマートフォン・スマートウォッチ等含

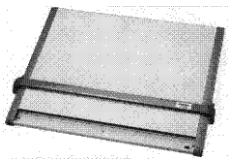
む)使用は禁止します。

製図板・Ｔ定規・テンプレート等への書き込み等は一切禁止します。

◎本年度課題の趣旨説明

- 今回は、設計事務所の入札工事の為、施工図及び数量明細書を作成して頂きます。
  数量明細と施工図（換気材及び雨樋の記載は、いたしませんので企画・提案を必要といたします。）は同じ内容であるようお願いします。
- 「責任施工保証制度」保証書の発行は、今回の課題では任意とさせて頂きますが、選手の皆様が責任のもてる施工図を作成して頂きたいです。
- 製図の基本を知るという観点から、線の種類、寸法の描き方について製図総則(JIS Z 8310)並びに建築製図通則(JIS A 0150)に基づいて正しい施工図を作成していただきます。
- 各所納まり・ビスピッチ等は、全日本板金工業組合連合会発行の冊子「建築板金施工法―金属屋根施工篇―」の要領に基づいて描いてください。

４．選 手 が 持 参 す る も の（※は使用禁止なもの）

品　　名	備　　考
製 図 板 または 平行定規	• 会場では準備をしておりませんので 必ず持参して下さい。 • 製図板を傾けるための台は認めます。 • 平行定規は使用できます。  （平行定規付き製図板の例）
Ｔ 定 規	• 会場では準備しておりません。

製図道具一式	• 選手各自、持参して下さい。 • 音の出る電動芯削りなどは使用不可
※ドラフター類	• 使用できません。
電 卓 類	• 関数計算機能付電卓使用は可とします。
※パソコン類	• 使用できません（PDA タイプ、タブレット類などを含む）。
マスキングテープ	• 図面押さえ用
服　　装	• 作業に適した服装を準備して下さい。

５．会 場 で 準 備 ・ 配 布 す る も の

品　　名	数量	備　　考
課題冊子	1	• 当日再配布します。持参した課題冊子は使用不可。
セクション ペーパー	2 枚	• A2（594×420 ㎜）　コクヨ ホー17N
数量表	1 枚	• A4 サイズ　　数量記載表
タイトルシール	2 枚	• ゼッケン番号、作図者、図面タイトルなどの記入用 • タテ 66 ㎜ × ヨコ 144 ㎜

６．審　査　基　準

・　５ページからの「審査基準（抜粋）」をご覧下さい。

7．道 具 の 送 付 に つ い て

道具類を事前に送付する際は諸事項を明記し、**開会式前日に届くようにして下さい。**

（現地便数の都合で、当日着指定は間に合わない場合があります）

〒418-0101　静岡県富士宮市根原 492-8　「富士教育訓練センター」

TEL：0544-52-0968　　FAX：0544-52-1336

「富士教育訓練センター気付　日板協　　〇〇・〇〇〇〇（組合・氏名）」

※大会当日に届いた道具類については選手自身で事務所から体育館へ運搬していただきます。

注意富士教育訓練センターから自宅への宅急便はヤマト運輸の着払いのみとなります。
返送に係る制限があります **（3 辺の長さの合計が 160 ㎝/重量は 25 ㎏以内）。**

8．課 題 に 対 す る 質 問

- 課題に対する質問等がありましたら、**所属組合事務局または当該組合青年部長を通じて**日板協事務局まで書面にてお申し出下さい。

FAX：０３－３４５６－２７８１　E-mail: :k.kuroki@zenban.jp　y.masasamune@zenban.jp

※１．質問は出来る限り具体的に記述してください。

２．質問内容の確認を行う場合がありますので、連絡先を明記してください。

- **質問の受付けは 2023 年 12 月 1 日（金）17 時到着分まで**とします。
- 質問受付期日を過ぎた質問に対しては、いかなる場合でも回答は出来ませんのでご注意ください。また、大会当日の質問又は異議申し立ては受付け致しかねます。

以上

第 46 回全国建築板金競技大会　【建築技術の部】審査基準（抜粋）

1）採点の方法

採点の方法は得点法を用い、図面① 、② の合計 500 点を満点とする。
高得点者をもって上位者とする。

2）　採点項目及び配点

	採 点 項 目	得　点
図面番号 ①・②	全体　（バランス・図面の汚れ・総合）	100
	完成度（必要な箇所が描かれているか）	100
	納まり（不具合のない納めになっているか）	100
	仕様　（使用材料の選定に問題がないか）	50
	寸法　（正しく記入されているか）	40
	線　　（正しく記入されているか）	40
	文字　（正しく記入されているか）	40
	数量表（積算に必要な拾い出し資料当日配布）	30
	合　　計	**500**
総　合　計		**500**

3）　失格事項

次の項目に該当した者は失格とする。

1）競技中、不注意等により他人にケガをさせた場合。
2）競技の途中で不正行為により退場を命じられた場合。
3）使用を禁止されている道具等の使用が判明した場合。

4）その他

採点については審査基準によることを原則とするが、採点項目以外の事項で不適切と認められる事項があった場合には、採点用紙に当該事項を明記しておき、競技終了後審査委員が合議して減点するか否かを決定する。減点する場合は、審査基準に示す採点項目との均衡を考慮して、減点数を決定するものとする。
開・閉会式や道具検査への遅刻については審査基準に示す採点項目との均衡を考慮して、減点数を決定するものとする。

【 建築技術の部（NYAC）　　課題 】

問　題

今回の課題は、設計事務所の新築物件（H 様邸）の入札物件に参加し、板金工事を受注したいと思います。入札参加に伴い、落札条件として指定箇所の納まり詳細図及び建物の美観を損なわない仕上げを重視した施工図の提出を求められております。提出書類として、仕様納まり箇所及び必要換気部の詳細・積算書（用紙当日配布）も提出項目に含まれます。以上のことを踏まえて提案してもらいたいと思います。

工事概要）

・木造平屋建て（防火指定区域無し・日影規制無し）
　＊シンプルモダンをモチーフにした建物の為、各所の納めの仕上がりを強調しないスマートな仕上りに注意して提案して頂きたい。
・比較的暖かい地方の建物の為、雪止め等の処置は不要とする。（降雨量強度数を 120mm/h として排水量を定める。）
・軒ゼロ納めの為、納まり各所換気の提案をして頂きたい。
・屋根勾配の異なる部分の仕上がりを、美観を重視して仕上げて欲しい。

主要外部仕上げ）

・屋根・庇　　立ハゼ葺き GL カラー 鋼板 t＝0.4
・壁　　角波サイディング ＧＬカラー鋼板　t＝0.4
・雨樋
　　軒樋　　ガルバニウム雨樋（半丸 105）
　　竪樋　　ガルバニウム雨樋（Φ60）

＊換気材は指定しないものとする。（使用材は原則としてメーカー記載すること）

必須施工図・等）

・屋根勾配の異なる納め詳細
・屋根取合部の水切(換気材仕様)詳細
・軒ゼロ仕上げの壁との納まり詳細
・水上部の壁との納め詳細（棟包可）
・中庭取合詳細
・土台部通気（胴縁の納め等）詳細
・積算用紙（別紙添付書類有）＊当日配布用紙に記入
・その他必要と思われる詳細図

条　　件

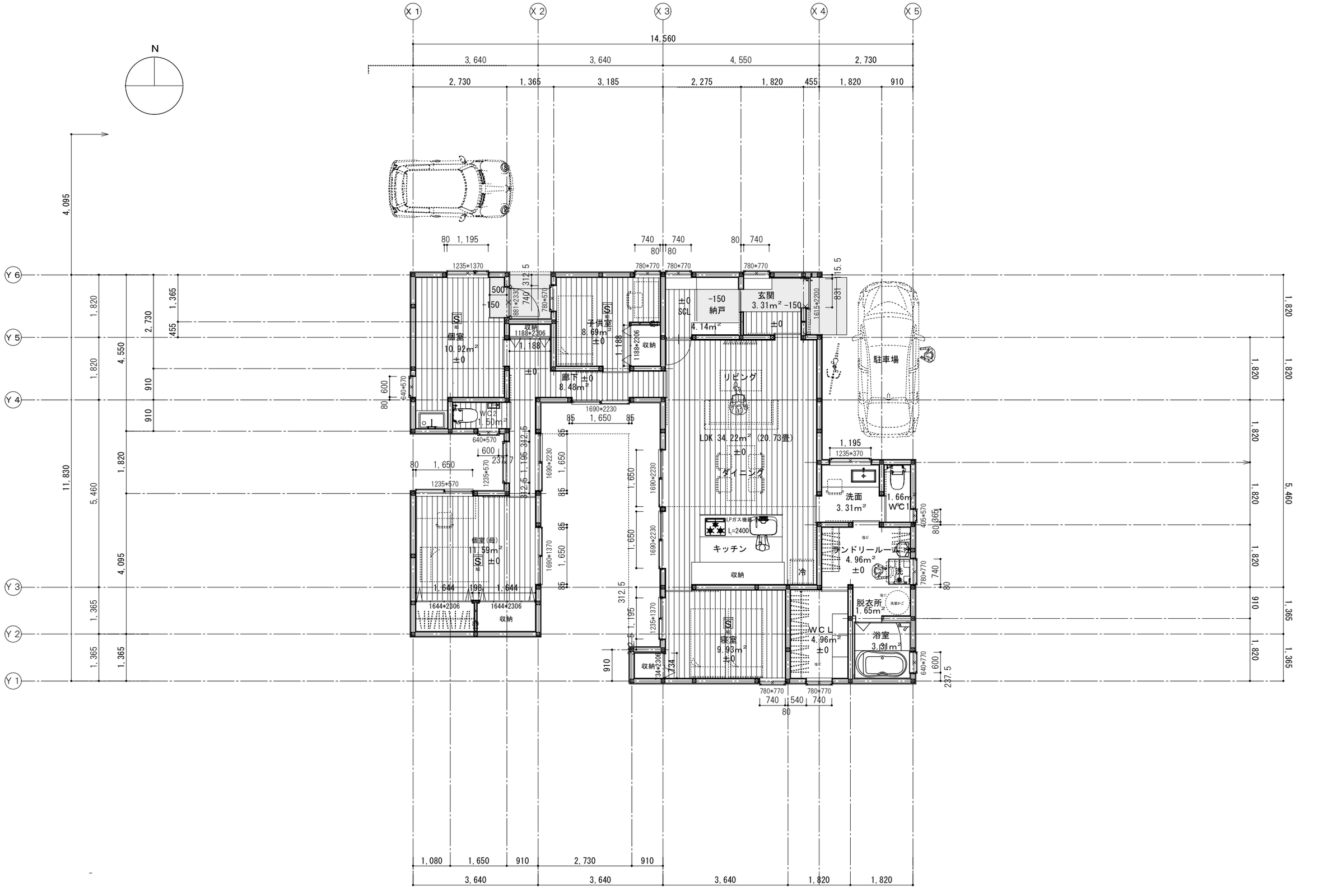
・　施工図面①・②の作成については、元請けが下地の取り付け工事を行う場合の納まり図を兼ねており、自分が工事をするための図面ですので、わかりやすく、且つ自分で説明しやすい図面を描いて下さい。
但し、**色付け（カラー）は禁止**とします。

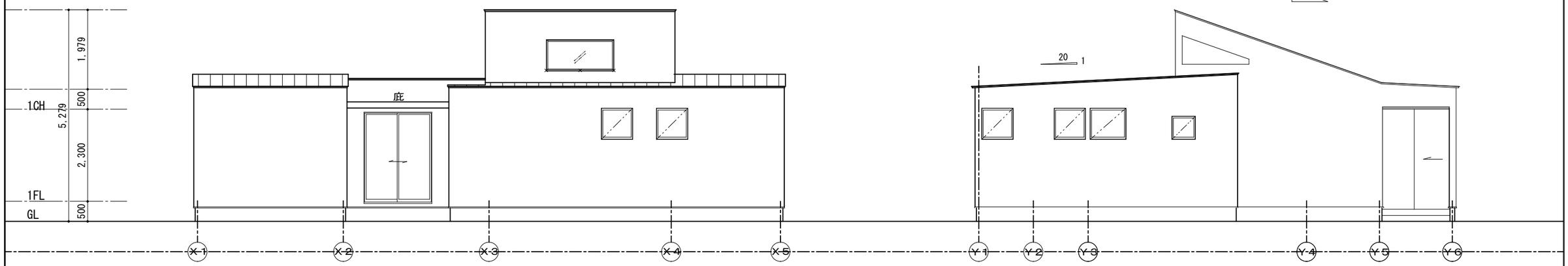
・　納まりについては、技術提案も含め実際に自分が施工する内容の納まりにしてください。

・　線の種類並びに寸法の表示位置は、審査の対象といたしますので
正しく描いてください。製図総則（JIS Z 8310）並びに建築製図
通則（JIS A 0150）による。

・　各所納まり部の技法また寸法については、『建築板金施工法―金属屋根施工篇―』に基づいて図面を作成して下さい。

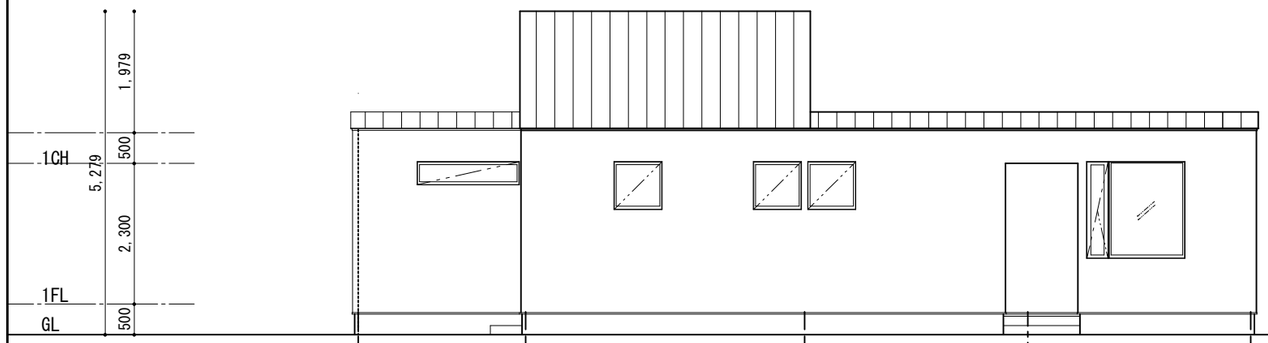
・　提出された数量表と、作図の相互関係が一致するよう提案してください。


N
X 1
X 2
X 3
X 4
X 5
Y 6
Y 5
Y 4
Y 3
Y 2
Y 1
14,560
3,640
3,640
4,550
2,730
2,730
1,365
3,185
2,275
1,820
455
1,820
910
11,830
4,095
5,460
1,820
4,550
2,730
1,365
455
910
910
1,820
4,095
1,365
1,365
80
1,195
740
740
80
740
80
1235*1370
780*770
780*770
780*770
15.5
500
-150
881*2330
312.5
740
780*570
収納
1188*2306
1,188
個室
10.92m²
±0
S
床下収納
8.69m²
±0
1,188
1188*2306
収納
±0
SCL
-150
納戸
4.14m²
玄関
3.31m²
-150
±0
1615*2200
831
駐車場
廊下
±0
8.48m²
リビング
640*570
600
80
1690*2230
WC2
1.50m²
85
1,650
85
640*570
600
231.7
312.5
106
1,196
85
1,650
85
80
1,650
1235*570
1690*2230
1,650
85
1235*570
個室(母)
11.59m²
±0
S
床下収納
1,644
196
1,644
1644*2306
1644*2306
収納
85
1,650
85
1690*1370
85
1,650
85
1690*2230
1,650
1690*2230
1,650
LDK 34.22m² (20.73畳)
±0
ダイニング
LPガス機器
L=2400
キッチン
収納
冷
312.5
1235*1370
1,195
S
寝室
9.93m²
±0
収納
1344*2306
734
910
1,195
1235*370
洗面
3.31m²
1.66m²
WC1
405*570
365
80
ランドリールーム
4.96m²
±0
洗
780*770
740
80
脱衣所
1.65m²
洗濯かご
WC1
4.96m²
±0
浴室
3.31m²
640*770
600
237.5
780*770
780*770
740
540
740
80
1,080
1,650
910
2,730
910
3,640
3,640
3,640
1,820
1,820

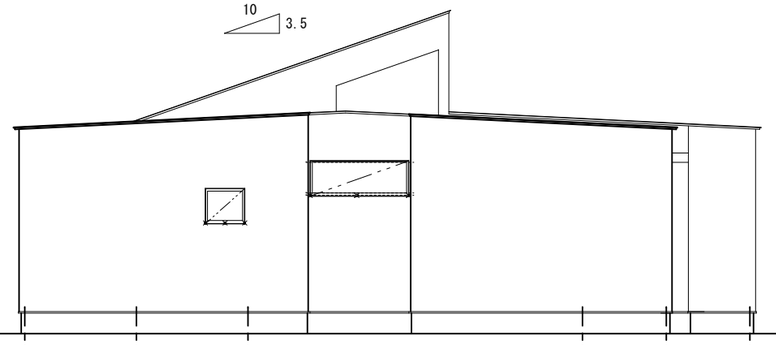


南立面図

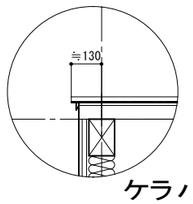
東立面図



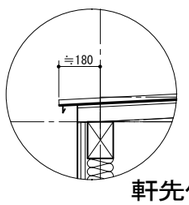
北立面図



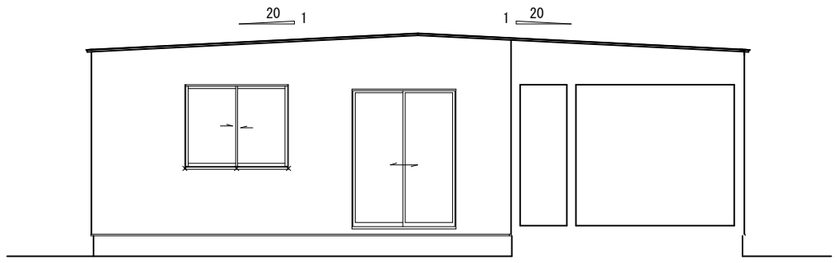
西立面図



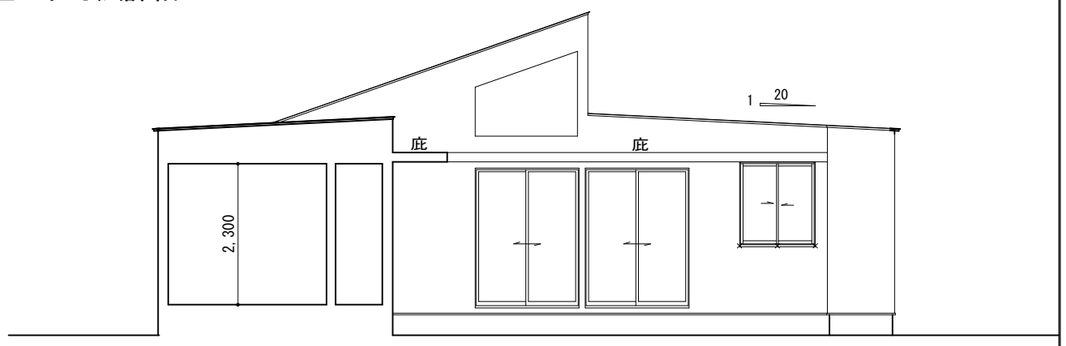
ケラバ仕上り 寸法詳細



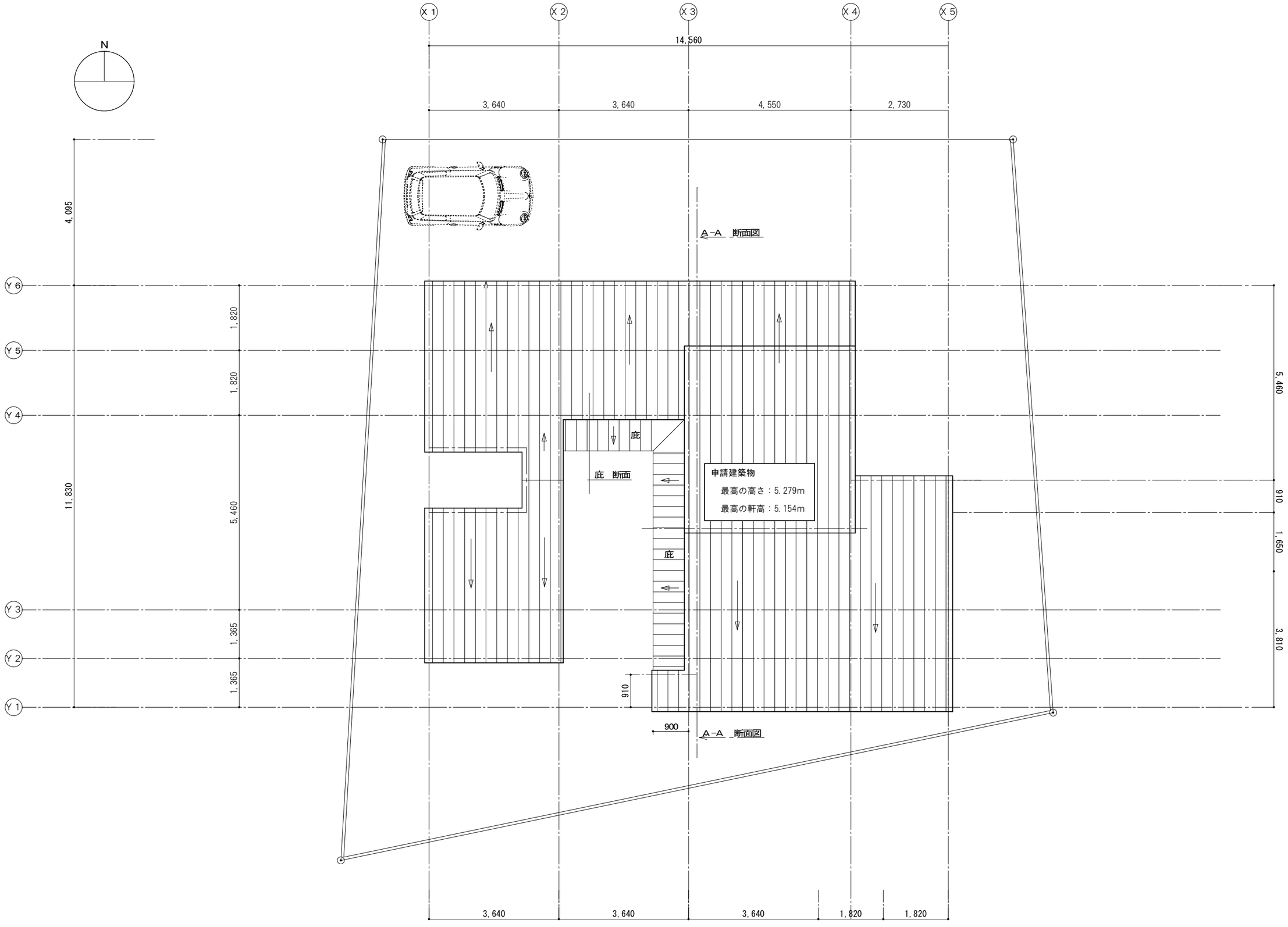
軒先仕上り 寸法詳細



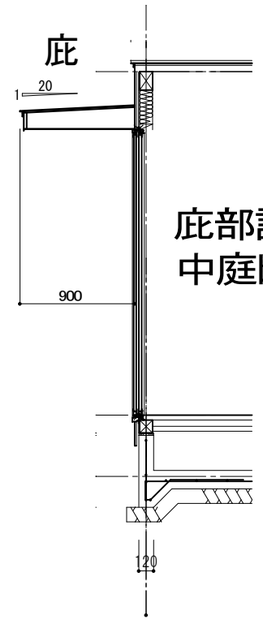
中庭　東立面図



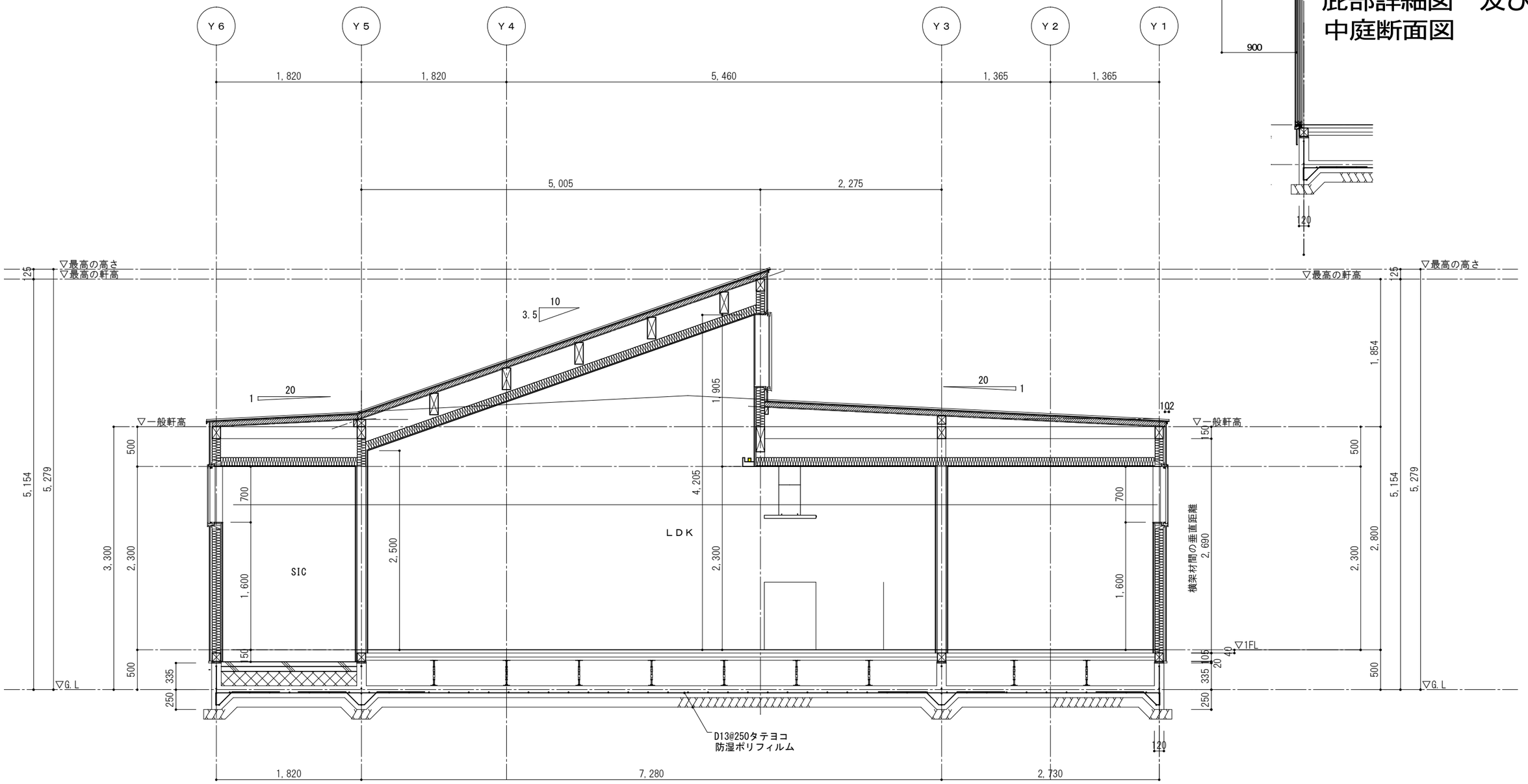
中庭　西立面図


X 1
X 2
X 3
X 4
X 5
14,560
3,640
3,640
4,550
2,730
N
4,095
11,830
Y 6
Y 5
Y 4
Y 3
Y 2
Y 1
1,820
1,820
5,460
1,365
1,365
A－A 断面図
庇
庇 断面
申請建築物
最高の高さ：5.279m
最高の軒高：5.154m
庇
910
900
A－A 断面図
5,460
910
1,650
3,810
3,640
3,640
3,640
1,820
1,820

庇



庇部詳細図　及び
中庭断面図



A–A　断面図

記号	名　　称	摘　　要	数 量	単位
	1. 屋根、外壁工事			
	屋根 立平葺き （ハゼ式）	GLカラーt=0.4		㎡
	下地葺き材	ゴムアスルーフィング		㎡
	軒先・ケラバ唐草	GLカラーt=0.4　糸巾=180		m
	壁取合水切	GLカラーt=0.4　糸巾=300		m
	棟包	GLカラーt=0.4　糸巾=400		m
	谷	GLカラーt=0.4　糸巾=400		m
	片棟包	GLカラーt=0.4　糸巾=400		m
	2. 壁工事			
	角波サイディング	GLカラーt=0.4		㎡
	取合部見切縁	GLカラーt=0.4		m
	開口部水切	GLカラーt=0.4		m
	角コーナー	GLカラーt=0.4		m
	土台水切り	GLカラーt=0.4		m
	3.樋工事			
	軒樋　半丸105	GLカラー		m
	竪樋　φ60	GLカラー		m
	上合	GLカラー		ヶ
	止り	GLカラー		ヶ
	エルボ	GLカラー		ヶ
	排水カバー	GLカラー		ヶ
	軒金物	SUS製品		本
	控金物	SUS製品		本